

Sat. Jun 30, 2018

第3会場

教育講演

教育講演1

看護師と共に考える ICUでの感染症マネジメント：予
防・診断・治療

座長:尾野 敏明(杏林大学医学部付属病院)

2:30 PM - 3:30 PM 第3会場 (2階 桃源)

[EL1] 看護師と共に考える ICUでの感染症マネジメント：予
防・診断・治療

○志馬 伸朗 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治
療医学)

教育講演

教育講演1

看護師と共に考える ICUでの感染症マネジメント：予防・診断・治療

座長:尾野 敏明(杏林大学医学部附属病院)

Sat. Jun 30, 2018 2:30 PM - 3:30 PM 第3会場 (2階 桃源)

[EL1] 看護師と共に考える ICUでの感染症マネジメント：予防・診断・治療

○志馬 伸朗 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学)

(Sat. Jun 30, 2018 2:30 PM - 3:30 PM 第3会場)

[EL1] 看護師と共に考える ICUでの感染症マネジメント：予防・診断・治療

○志馬 伸朗（広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学）

ICU患者の約半数は何らかの感染症を有するとされ、感染症管理は患者予後改善に関わる重要な実践である。

感染症は予防することが何よりも重要である。ICUにおける予防策は、デバイス管理を中心として、看護師が中心となって関わりかつ制御しうる事項は極めて多い。

一方、診断と治療に関しては、主として医師あるいは薬剤師の関与領域であり、看護師の関与や関心は決して高いものではないかもしれない。しかし、質の高い感染症診断と治療を行うために、看護師の果たすべき役割は実はあんがい多い。

本講演では、どちらかと言えば常識化した予防策には取えず、予防策における落とし穴や tips を、加えて、診断治療において看護師が果たすべきことはなにかについて考える。

クリティカルケアに関わる看護師にとって一歩先の感染症管理へ進むための手がかりとなる議論ができればありがたい。